

## ロータリー財団の基礎知識

- 1.ロータリー財団 (TRF) とは
- 2.シェアシステムについて
- 3.測定可能、持続可能性とはどういうことか…次回に
- 4.TRF の収支について…次回に

ロータリー財団 (TRF=The Rotary Foundation) とは地元での社会奉仕活動からグローバルな取り組みまで、ロータリー財団は人道的プロジェクトへの補助金や奨学金を提供しています。創立以来 100 年間、私たちの財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに、総額 30 億ドルの資金を提供してきました。

### 「標語」世界で良いことをしよう

(Doing good in the world)

保健の改善、教育への支援、貧困の救済という共通の使命をもつロータリアンが主体となり、草の根の活動と、他団体との国際的なパートナーシップ (例: ビルゲイツ ポリオに関して) を通じて、世界に持続可能な影響をもたらしています。

ロータリー財団の創始者 アーチ・クランプ  
1917 年、ロータリーに財団があって寄付を管理できたらいいなとつぶやく「財団のはじまり」  
ポール・ハリスへの追悼 130 万ドル → 財団が名実ともに動き出しました。



## 国際ロータリーとロータリー財団の使命

(ロータリーと財団は表裏一体)  
《国際ロータリーの使命》コアバリュー (中核的価値観) は、世界平和  
他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。

《財団の使命》  
ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全 (今年から) に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。

## ロータリー財団の定義

ロータリー財団は、ロータリークラブおよび地区を通じて実施される、承認された人道的および教育的活動の支援のために寄付を受け付け、資金を分配する。

## 寄付の種類について

●恒久基金寄付…ベネファクター  
将来のロータリー財団プログラムを確保するための寄付

財団の未来を支える

●年次寄付…一人 200 ドルが目標 (2770 地区)  
ロータリー財団の補助金とプログラムの主な資金源  
財団の今を支える

●ポリオ・プラス寄付 (特別な寄付) …  
一人 50 ドルが目標 (2770 地区)  
ポリオ根絶活動のための資金源



## 財団部門で寄付を担う委員会

●資金推進委員会  
1.年次寄付、恒久寄付を会員に募る  
2.寄付への理解を深めるための情報を提供

●ポリオ・プラス委員会  
1.RI の最重要課題であるポリオ根絶活動について理解を深め、寄付への協力をお願いする  
2.ポリオ根絶活動のアドボカシー  
3.募金活動の促進

## 寄付者の認証 (アワード 感謝の気持ち)

- ・「財団の友」会員
- ・ベネファクター 1,000 ドル
- ・ポール・ハリス・フェロー 年次寄付が 1,000 ドル
- ・マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (ポール・ハリス・フェローを繰り返し)

- ・ポール・ハリス・ソサエティ・メンバー (毎年 1,000 ドル寄付を約束)
- ・メジャードナー 10,000 ドル
- ・アーチ・クランプ・ソサエティ 25 万ドル以上を寄付 (地区に 6 人)

## ロータリー財団のプログラム (資金の使い方)

- 1.教育的プログラム
- 2.人道的補助金プログラム
- 3.特別プログラム…ポリオ・プラス、平和フェロー

## プログラム担当委員会

- 1.補助金・VTT 委員会…グローバル補助金申請
- 2.地区補助金委員会…配分の管理
- 3.財団奨学・平和フェロー・学友委員会…奨学生に

## 資金の配分

シェアシステムと DDF

ロータリー財団へのご寄付は、シェアシステムと呼ばれる仕組みを通じて、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームの活動を支える補助金に生まれ変わります。

地区内のクラブからの年次基金 (シェア) へのご寄付は、ロータリー年度末に、国際財団活動資金 (WF) と地区財団活動資金 (DDF) に分けられます。地区は、寄付の 3 年後にこの DDF をクラブや地区、または財団のプロジェクトのために活用できます。DDF の半分までを地区補助金として使用でき、残りがグローバル補助金で申請、ポリオ・プラスやロータリー平和センターの支援、ほかの地区への寄贈のために使うことができます。

DDF…3 年後に戻ってくる、約束された地区の資金

## シェアシステムによる寄付金の流れ

- ①年次寄付は、シェアシステムという仕組みにより「国際財団活動資金 (WF)」と「地区財団活動資金 (DDF)」に、1:1 に分けられます。
- ②3 年間の運用ののち、運用利子も含め DDF は地区に分配されます。
- ③DDF の半分までを地区補助金として、残りをグローバル補助金として地区で使うことができます。
- ④WF は世界之最優先課題に取り組む活動資金となります。グローバル補助金事業の上乗せ金等に用いられます。

## シェアシステム (2013 年から)

### 地区補助金の活動

地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動に活用できます。

- ・ロータリアンの積極的な参加を促す
  - ・資金管理の方針を順守する
  - ・文化に適した活動を実施
  - ・財団の使命に一致
  - ・比較的小規模なプロジェクト
  - ・年度内に終結するプロジェクト
- 地区がまとめて申請し、クラブに分配します。

### グローバル補助金の活動

大規模 (合計予算 30,000 ドル以上)・長期のプロジェクト

- ・持続可能・測定可能な成果をもたらす
- ・7 つの重点分野に該当する活動
- ・海外のクラブや地区と協力
- ・WF (国際財団活動資金) からの上乗せ (80%)
- ・通年を通じ随時申請ができる

プロジェクト別に個々のクラブ、地区が TRF に申請します。審査があります。但し 2770 地区では、TRF への申請前に財団部門の承認が必要となります。

